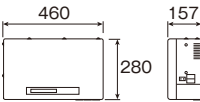
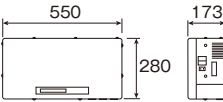
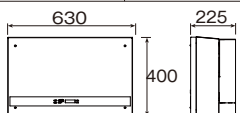


# パワーコンディショナ 仕様表

品名	エコライン EX	
型式	PVN-406	PVN-553
定格出力(最大)※1	4.0kW(力率1.0時、力率0.95時)	5.5kW(力率1.0時、力率0.95時)
定格力率	1.0※2	
定格入力電圧	DC250V	
入力運転電圧範囲	DC50~450V	
定格出力電圧	AC202V(自立運転時AC101V)	
定格出力周波数	50/60Hz	
相数	単相2線式 AC202V(単相3線式に接続)	
電力変換効率(定格出力時)※1	96.0%(力率1.0時) 96.0%(力率0.95時)	96.0%(力率1.0時) 95.5%(力率0.95時)
絶縁方式	トランスレス方式	
運転時騒音※3	30dB以下	
夜間表示機能	無し	
自立運転機能(自立運転出力用)コンセント・端子台	最大出力合計 2.0kVA	最大出力合計 2.75kVA
連系保護装置	交流不足電圧、交流過電圧、系統周波数低下、系統周波数上昇	
単独運転検出	受動的方式、能動的方式(多数台連系対応)	
冷却方式	自然空冷	
外形寸法(mm)※4	W460×H280×D157	W550×H280×D173
質量※4	16.0kg	19.6kg
設置場所	屋内	
使用温度範囲	-10~+40℃	
JET認証登録番号※5	MP-0131	MP-0130
希望小売価格(税抜)	290,000円	400,000円
寸法図(単位: mm)		

品名	エコライン RX	
型式	PVS-452	PVS-554
定格出力(最大)※1	4.5kW(力率1.0時) 4.5kW(力率0.95時)	5.5kW(力率1.0時) 5.5kW(力率0.95時)
定格力率	1.0※2	
定格入力電圧	DC310V	
入力運転電圧範囲	DC50~450V	
定格出力電圧	AC202V(自立運転時AC101V)	
定格出力周波数	50/60Hz	
相数	単相2線式 AC202V(単相3線式に接続)	
電力変換効率(定格出力時)※1	96.0%(力率1.0時) 96.0%(力率0.95時)	96.0%(力率1.0時) 96.0%(力率0.95時)
絶縁方式	トランスレス方式	
運転時騒音※3	30dB	
夜間表示機能	なし	
自立運転機能(自立運転出力用)コンセント・端子台	最大出力2.2kVA 自立運転出力用コンセント: なし 自立運転出力用端子台: 2ヶ所合計 最大2.2kVA	最大出力2.7kVA 自立運転出力用コンセント: なし 自立運転出力用端子台: 2ヶ所合計 最大2.7kVA
連系保護装置	交流不足電圧、交流過電圧、系統周波数低下、系統周波数上昇	
単独運転検出	受動的方式、能動的方式(多数台連系対応)	
冷却方式	自然空冷(内部攪拌ファンあり)	
外形寸法(mm)※4	W630×H400×D225	
質量※4	32.0kg	32.7kg
設置場所	屋外または屋内	
使用温度範囲	-20~+40℃	
JET認証登録番号※5	MP-0172	MP-0171
希望小売価格(税抜)	470,000円	630,000円
寸法図(単位: mm)		

●PVS-452・PVS-554の防塵防水性能はIP55相当です。

## リモコン※6(オプション)

型式	RC03	寸法図(単位: mm)
操作	運転切替スイッチ (系統連系運転/自立運転/停止)	
表示	・運転状態LED(系統/自立) ・発電電力(パワーコンディショナが複数台の場合は合計値) ・エラーコード	
電源供給	パワーコンディショナ本体から供給	
接続台数	パワーコンディショナ最大接続台数5台	
外形寸法(mm)	W120×H120×D14.5(突起物除く)	
質量	190g	
希望小売価格(税抜)	22,000円	

- ※1: JIS C 8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。
- ※2: 系統連系規定に準拠するため、出荷時の定格力率は0.95となります。
- ※3: 運転時、A特性、装置正面1mにて(参考目安: 図書館の中40dB、ささやき声30dB(環境省ホームページより))
- ※4: 取付板を含みます。
- ※5: JET認証登録番号とは、一般財団法人電気安全環境研究所による認証試験基準の適合の確認、及びそのモデルと同等の製品を継続的に製造できる体制であるかの工場調査等を経て認証された番号となります。
- ※6: PVS-452・PVS-554のオプションです。尚、リモコンケーブルは現地調達部材です。リモコンケーブルおよび、その他現地調達部材の内容については、リモコンRC03の据付工事説明書をご確認ください。

## パワーコンディショナに関するご注意

- パワーコンディショナの運転時、市販PLC(高速電力線通信)アダプタを用いたインターネット等のデータ通信速度が低下する場合があります。
- 運転時の高周波音は聴覚感度が高い方にとって不快に感じる場合があります。聴覚感度が高いと思われる方がいらっしゃる場合は事前にご相談ください。
- パワーコンディショナや配線から発生する電氣的ノイズが、近隣(目安として半径100m以内)のアマチュア無線やラジオ等の電波受信に影響を与えることがあります。近隣にアマチュア無線等のアンテナがある場合は、購入される前に販売窓口にご相談ください。
- 設置環境により、パワーコンディショナ上部の壁(屋内設置の場合は壁や天井)にホコリが付着する場合がありますので、日常のお手入れを行うことをおすすめします。
- パワーコンディショナの定格出力以上の発電電力はお使いいただけませんが、システムの実使用時の発電電力は最大でも各種損失により太陽電池容量70~80%程度になりますので、パワーコンディショナ、(PVN-406、PVN-553)は基本的に定格出力(最大)・力率1.0時の1.2倍の太陽電池容量のシステムまで、パワーコンディショナ(PVS-452、PVS-554)は基本的に定格出力(最大)・力率1.0時の1.3倍の太陽電池容量のシステムまで対応可能としております。ただし、一面設置でパワーコンディショナの定格出力以上の太陽電池容量を設置する場合などは、パワーコンディショナの定格出力以上の発電分をカットする場合がありますので、太陽電池容量を超えるパワーコンディショナ2台設置をお選びいただくことも可能です。
- その他、対応可能な太陽電池容量であってもシステム構成によってはお使いいただけない場合があります。個々のシステム設置条件、将来の増設予定やご希望等により、適したパワーコンディショナが異なりますので、詳しくは販売窓口にご相談ください。